

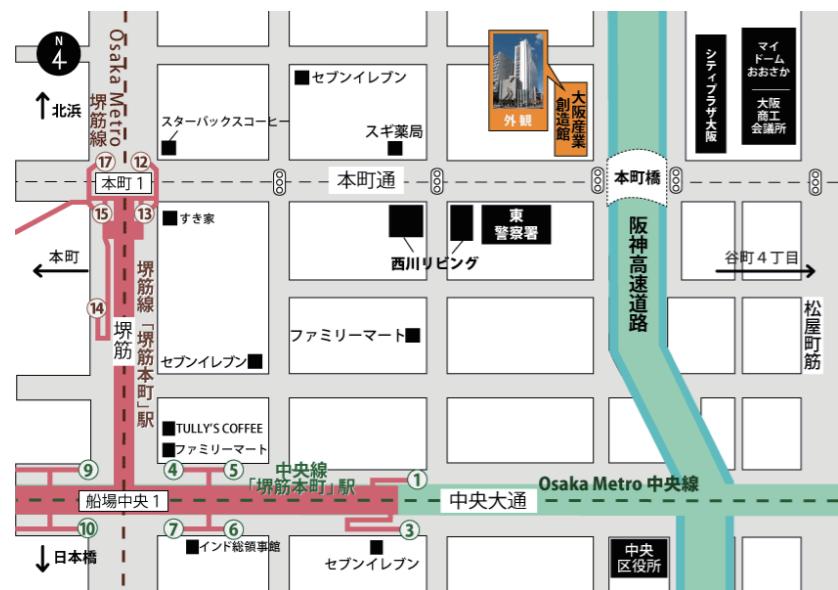
参加費

●大阪障害者センター正会員団体・施設の職員等	おひとり 10,000円
●上記以外	おひとり 16,000円

*参加費用は、2日間通し参加費用のみを設定しております。

* Zoom アクセス先から複数で参加視聴される方も、それぞれおひとりづつの料金を頂戴いたします。

大阪産業創造館へのアクセス



大阪メトロ 堀筋本町下車

中央線利用／1号出口から北へ。本町通の信号を北にわたり、東(右)に進むと川(本町橋)の手前。
堺筋線利用／12号出口から本町通をまっすぐ東へ。信号を2つ渡り、川(本町橋)の手前。

乗用車利用

地下にある機械コンペア式の有料駐車場。30分
200円。障がい者手帳所持者半額。
近隣にコインパーキングあり。

会場 住所 / 大阪市中央区本町1丁目4-5 電話 / 06-6264-9800

- 9月9日（土）（第1日目） 5階 研修室 A.B
- 9月10日（日）（第2日目） 6階 会議室 A.B

* 1日目と2日目は会場階数・部屋が異なりますので、お間違いのないようご来場ください。

* 当日会場内の飲食は可能です。また、近隣に飲食店・コンビニなどが営業しています。

お問合せ先

特定非営利活動法人 大阪障害者センター (企画担当: 塩見)

Tel / 06-6697-9005 Fax / 06-6697-9059 本企画専用連絡用 E-mail 2023kanri@npo-osc.com

大阪障害者センターホームページ <http://www.npo-osc.com/>

2023年度 大阪障害者センター

管理者・主任セミナー

介護保険制度のスタートから23年。本来国民一人ひとりの権利として保障されるべき社会福祉がサービス商品として流通する中、福祉の受け手・提供者双方の意識も大きく様変わりを見せてています。“消費者へのサービス提供”に福祉事業が押し込められてしまうと、社会福祉実践本来の支援の公共性、社会制度としての福祉事業の公共性が損なわれ、権利保障労働としての福祉労働の姿もゆがめられてしまいます。

また、ロシアのウクライナ侵攻が後押しする形で、安保3文書が閣議決定され、憲法9条など眼中にない大軍拡予算・相手国の基地をも攻撃できるとの憲法解釈が押し付けられて、いま日本の平和が大きく脅かされています。

こうした時代の流れをどう見るのか、そして社会福祉とその事業者がはたすべき役割は何なのかをあらためて掘り下げることを目的に、2023年度管理者セミナーを開催します。1日目は3人の先生を講師に迎え、あらためて、①社会福祉実践の意義と公共性、②社会福祉制度の意義と公共性、③日本国憲法の意義と役割、について学びます。2日目は、新型コロナ感染症の広がりの特徴と政策課題をふりかえり、福祉事業や自治体行政が果たすべき役割を掘り下げます。

2日間を通して、学びの多いセミナーとなることを目指します。



主催 特定非営利活動法人 大阪障害者センター info@npo-osc.com

後援／社会福祉経営全国会議大阪支部
きょうざん大阪支部
障害者（児）を守る全大阪連絡協議会

〒558-0011 大阪市住吉区苅田5丁目1-22 Tel 06-6697-9005 Fax 06-6697-9059